

荷動き急増で輸出入合計では過去最高記録を更新 対新興経済国の貨物量は高い伸び率持続

広報委員会

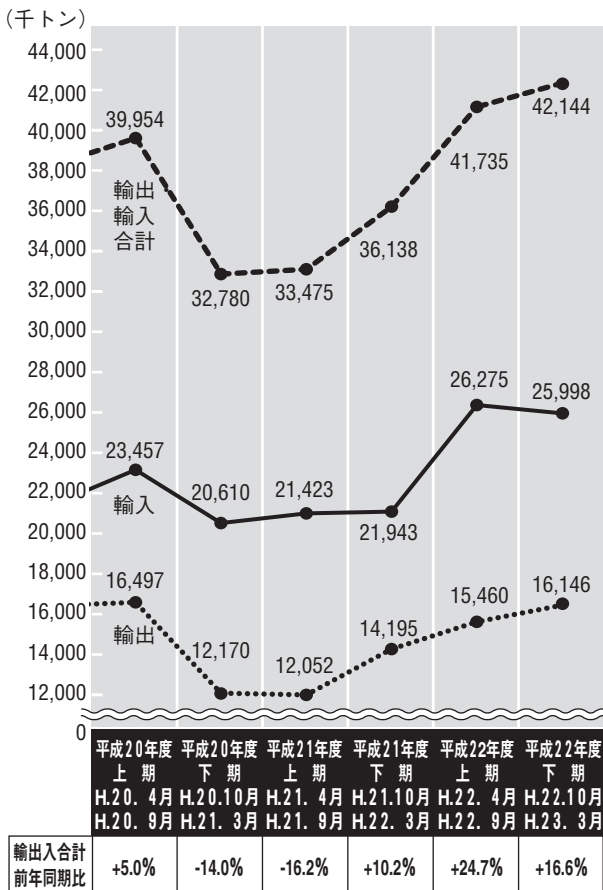
JIFFA会員が平成22年度下期（2010年10月～2011年3月）に取り扱った日本発着国際複合輸送貨物の実績がまとまった。これは正会員377社から提出された数字を集計したもの。実績にはシベリアランドブリッジ経由の貨物、あるいは混載のコード分は含まれていない。本稿でのトンンはすべてレベニュートン。回答会員数の変動は加味されていない。

1. 平成 22 年度下期実績

平成20年（2008年）9月のリーマンショックに端を発した世界不況で日本発着国際複合貨物の荷動きは記録的な落ち込みとなったが、それも平成21年前半には底を打ち、平成22年に入ると中国を中心としたアジア経済の急速な立ち直りや米国経済の回復、それに前期の反動で国際貨物荷動きは、太平洋、アジア/欧州、アジア域内と主要航路すべてで2ケタの伸びを記録した。

JIFFA会員が平成22年度下期に取り扱った国際複合輸送貨物量は、輸出入合わせて前年同期比16.6%増の4,214.4万トンと半期ベースでこれまでの最高だった平成22年度上期に記録した4,173.5万トンを上回り、連続して記録を更新した。

平成22年度通期でも輸出入合計で前年度比20.5%増の8,387.9万トンで過去最高となった。



	輸出	輸入	輸出入合計
平成20年度上期 (4月-9月)	16,497	23,457	39,954
20年度下期 (10月-3月)	12,170	20,610	32,780
21年度上期 (4月-9月)	12,052	21,423	33,475
21年度下期 (10月-3月)	14,195	21,943	36,138
22年度上期 (4月-9月)	15,460	26,275	41,735
22年度下期 (10月-3月)	16,146	25,998	42,144

(単位：千トン)

2. 過去 3 年間の貨物量推移

平成20年度上期以降3年間の半期ごとの輸出入貨物量は上の表のとおり。この表を折れ線グラフで示すと左下の図のようになる。2000年以降は好調な世界経済に支えられ順調に伸びてきた取扱量がリーマンショック後の平成20年度下期に急落したが、21年度の下期には回復基調に乗り、22年度に入ると荷動き量は急伸、一気にリーマンショック以前の水準を超えた。

3. 輸出入比率

平成20年度上期以降3年間の輸出入貨物の比率は下の表の通り。輸出に牽引されてきたわが国貿易が、製造業者の海外進出などで平成7年（1995年）に輸出と輸入の比率が逆転、それ以降は輸出の比率が徐々に低下し、ここ数年は輸出の比率が40%前後の水準で推移、平成22年度下期も前期とほぼ同水準で推移した。

(単位：%)

	H20/ 上	H20/ 下	H21/ 上	H21/ 下	H22/ 上	H22/ 下
輸 出	41.3	37.1	36.0	39.3	37.0	38.3
輸 入	58.7	62.9	64.0	60.7	63.0	61.7

4. FCL 貨物と混載貨物の構成比率

コンテナの仕立て別では次ページ左上の表のようになる。全体に占める混載貨物の比率は、過去3年間で輸出が10～11%、輸入が8～9%の幅で安定的に推移している。平成22年度下期の混載率は輸出が9.3%と前年よりも1%縮小したが、輸入は8.3%と前年をやや上回り、輸出入合計ではほぼ前年並みで推移した。

		平成20 上	平成20 下	平成21 上	平成21 下	平成22 上	平成22 下
輸	F C L	14,725	10,785	10,651	12,726	13,959	14,652
	混載	1,772	1,385	1,401	1,469	1,501	1,494
	合計	16,497	12,170	12,052	14,195	15,460	16,146
出	混載比率	10.7%	11.4%	11.6%	10.3%	9.7%	9.3%
	F C L	21,362	18,752	19,626	20,229	24,211	23,850
	混載	2,095	1,858	1,797	1,714	2,064	2,148
入	合計	23,457	20,610	21,423	21,943	26,275	25,998
	混載比率	8.9%	9.0%	8.4%	7.8%	7.9%	8.3%
	F C L	36,087	29,537	30,277	32,955	38,170	38,502
輸出入 合計	混載	3,867	3,243	3,198	3,183	3,565	3,642
	合計	39,954	32,780	33,475	36,138	41,735	42,144
	混載比率	9.7%	9.9%	9.6%	8.8%	8.5%	8.6%

(単位：千トン)

5. 今期の特徴

(1) 輸出

JIFFAメンバーが取り扱った平成22年度下期の日本発輸出貨物は前年同期比13.7%増と2ケタの伸びを記録して1,614.6万トンで、半期ベースでは過去3番目の取扱量となった。

最大の輸出相手国は中国で変わらず前年同期比17.9%増の堅調な伸びで358.5万トン、全体に占めるシェアも前年同期から0.8ポイント上昇して22.2%となった。2、3、4位は米国、欧州、韓国で、取扱量はそれぞれ250.4万トン(前年同期比21.1%増)、173.7万トン(同20.1%増)、142.7万トン(同23.8%増)といずれも20%台の力強い伸びを記録した。5位はタイで扱いは106.0万トン(同19.8%増)と好調、順位も前年の6位からランクアップした。前年4位の香港は13.6%減の105.2万トンと低調で6位に転落した。台湾も1.8%増の85.6万トンと微増にとどまったが、ベトナムは13.4%増の43.3万トンで前年同期の10位から8位へとベストテン入りした。

そのほかではインド向けが52.6%もの著増で29.9万トンに、CIS向けも前年同期の8.4万トンから24.8万トンへとほぼ3倍になったことも目をひいた。

(2) 輸入

輸入も好調を持続、平成23年に入って勢いは鈍化したものの22年度下期全体では前年同期比18.5%増の2,599.8万トンと半期ベースでは平成22年度上期の2,627.5万トンに次ぐ2番目の実績となった。

最大の相手国中国からの輸入量は前年同期比15.1%増の1,385.0万トンと2ケタの伸びを持続、2位の香港は3.0%増の246.7万トンと前年同期のマイナスからプラスに転じた。中国、香港を合わせた中国全体からの輸入は13.1%増の1,631.7万トン、総輸入に占めるシェアは62.8%で前年同期よりも2.9ポイント減少した。

3位は欧州で変わらず33.1%増の200.3万トン、4位は韓国が57.6%の大幅増で151.8万トンとなり前年の5位から浮上、5位はタイで36.9%増の131.7万トンで前年の6位からベストファイブ入

りした。前年4位のアメリカは11.4%増の119.1万トン2ケタの伸びを記録したものの、アジア勢に押されて6位に落ちた。

そのほか目立ったところではベトナムが30.9%増の96.9万トンと100万トンを目前にし、7位に順位を上げたほか、インドが82.6%増の12.6万トンと2倍近い伸びで前年の14位へ上がってきた。

(3) 輸出入合計

平成22年度下期の総取扱量は前年同期比16.6%増の4,214.4万トン、物量では600万トンの増加となった。上位5位は、1位中国が15.7%増の1,743.5万トン、2位は前年4位の欧州で26.7%増の374.0万トン、3位はアメリカで変わらず17.8%増の369.5万トン、4位が前年2位の香港で2.5%減の351.9万トン、5位が前年同様韓国で39.2%増の294.5万トンと続いている。

わが国の外貿貨物に占めるシェア

わが国の外貿コンテナ貨物量(9大港の実績合計)は、日通総合研究所の調べによると平成22年度通年の見込み値で輸出が1億549.8万トン(R/T、以下同じ)、輸入が1億3,592.7万トン、合計で2億4,144.6万トン。これをベースにすると、JIFFA会員の取扱量は輸出で30.0%、輸入で38.5%、輸出入合計で34.7%のシェアだったことになる。これは前期に比べてそれぞれ2.9、3.6、3.2ポイントそれぞれ増加した。平成14～22年度(2002～2010年度)の過去9年間の平均では、それぞれ輸出が28.8%、輸入が32.5%、合計で30.9%であり、JIFFAのシェアが徐々に増えていることが窺える。

数量増加率の上位5カ国(地域)

(1) 輸出 (単位：千トン)

序列	国名	平成22年度 下期	平成21年度 下期	増減	増減率
1	C I S	248	84	164	195.2%
2	その他のアジア	345	156	189	121.2%
3	インド	299	196	103	52.6%
4	シンガポール	393	305	88	28.9%
5	韓国	1,427	1,153	274	23.8%

(2) 輸入 (単位：千トン)

序列	国名	平成22年度 下期	平成21年度 下期	増減	増減率
1	中近東	36	15	21	140.0%
2	インド	126	69	57	82.6%
3	韓国	1,518	963	555	57.6%
4	その他のアジア	120	82	38	46.3%
5	タイ	1,317	962	355	36.9%

(3) 輸出入合計 (単位：千トン)

序列	国名	平成22年度 下期	平成21年度 下期	増減	増減率
1	C I S	251	103	148	143.7%
2	その他のアジア	465	238	227	95.4%
3	インド	425	265	160	60.4%
4	韓国	2,945	2,116	829	39.2%
5	タイ	2,377	1,847	530	28.7%

平成22年度下期(2010年10月~2011年3月)の国際複合輸送貨物取扱実績最終集計結果

JIFFA国際複合輸送取扱実績(平成22年度下期)

		合 計		F C L			混 載			
		仕向地/仕出地	数量 (千 R/T)	Share (%)	仕向地/仕出地	数量 (千 R/T)	Share (%)	仕向地/仕出地	数量 (千 R/T)	Share (%)
輸 出	1	中 国	3,585	22.2%	1 中 国	3,342	22.8%	1 中 国	243	16.3%
	2	アメリカ州	2,504	15.5%	2 アメリカ州	2,285	15.6%	2 アメリカ州	219	14.7%
	3	韓国	1,737	10.8%	3 韓国	1,575	10.7%	3 香港	170	11.4%
	4	タイ	1,427	8.8%	4 韓国	1,306	8.9%	4 欧州	162	10.8%
	5	香港	1,060	6.6%	5 タイ	950	6.5%	5 韓国	121	8.1%
	6	台湾	1,052	6.5%	6 香港	882	6.0%	6 台湾	115	7.7%
	7	ベトナム	856	5.3%	7 台湾	741	5.1%	7 タイ	110	7.4%
	8	中南米	433	2.7%	8 ベトナム	398	2.7%	8 シンガポール	87	5.8%
	9	シンガポール	399	2.5%	9 中南米	352	2.4%	9 中南米	47	3.1%
	10	マレーシア	393	2.4%	10 マレーシア	351	2.4%	10 マレーシア	35	2.3%
	11	その他のアジア	386	2.4%	11 その他のアジア	340	2.3%	11 ベトナム	35	2.3%
	12	インドネシア	345	2.1%	12 インドネシア	312	2.1%	12 インドネシア	31	2.1%
	13	インド	343	2.1%	13 シンガポール	306	2.1%	13 オセアニア	31	2.1%
	14	インド	299	1.9%	14 インド	282	1.9%	14 カナダ	22	1.5%
	15	中近東	283	1.8%	15 中近東	268	1.8%	15 フィリピン	18	1.2%
	16	フィリピン	256	1.6%	16 C I S	242	1.7%	16 インド	17	1.1%
	17	C I S	248	1.5%	17 フィリピン	238	1.6%	17 中近東	15	1.0%
	18	オセアニア	236	1.5%	18 オセアニア	205	1.4%	18 C I S	6	0.4%
	19	アフリカ	200	1.2%	19 アフリカ	195	1.3%	19 その他のアジア	5	0.3%
	20	カナダ	104	0.6%	20 カナダ	82	0.6%	20 アフリカ	5	0.3%
		合 計	16,146		合 計	14,652		合 計	1,494	
輸 入	1	中 国	13,850	53.3%	1 中 国	12,957	54.3%	1 中 国	893	41.6%
	2	香港	2,467	9.5%	2 香港	2,246	9.4%	2 欧州	311	14.5%
	3	欧州	2,003	7.7%	3 欧州	1,692	7.1%	3 香港	221	10.3%
	4	韓国	1,518	5.8%	4 韓国	1,340	5.6%	4 韓国	178	8.3%
	5	タイ	1,317	5.1%	5 タイ	1,258	5.3%	5 台湾	153	7.1%
	6	アメリカ	1,191	4.6%	6 アメリカ	1,051	4.4%	6 アメリカ	140	6.5%
	7	ベトナム	969	3.7%	7 ベトナム	939	3.9%	7 タイ	59	2.7%
	8	台湾	790	3.0%	8 台湾	637	2.7%	8 シンガポール	54	2.5%
	9	インドネシア	410	1.6%	9 インドネシア	391	1.6%	9 マレーシア	33	1.5%
	10	マレーシア	335	1.3%	10 マレーシア	302	1.3%	10 ベトナム	30	1.4%
	11	フィリピン	240	0.9%	11 フィリピン	224	0.9%	11 インドネシア	19	0.9%
	12	シンガポール	226	0.9%	12 カナダ	177	0.7%	12 フィリピン	16	0.7%
	13	カナダ	184	0.7%	13 シンガポール	172	0.7%	13 中南米	10	0.5%
	14	中南米	130	0.5%	14 中南米	120	0.5%	14 オセアニア	9	0.4%
	15	インド	126	0.5%	15 インド	119	0.5%	15 カナダ	7	0.3%
	16	その他のアジア	120	0.5%	16 その他のアジア	116	0.5%	16 インド	7	0.3%
	17	オセアニア	71	0.3%	17 オセアニア	62	0.3%	17 中近東	4	0.2%
	18	中近東	36	0.1%	18 中近東	32	0.1%	18 その他のアジア	4	0.2%
	19	アフリカ	12	0.0%	19 アフリカ	12	0.1%	19 C I S	0	0.0%
	20	C I S	3	0.0%	20 C I S	3	0.0%	20 アフリカ	0	0.0%
		合 計	25,998		合 計	23,850		合 計	2,148	
輸 入 合 計	1	中 国	17,435	41.4%	1 中 国	16,299	42.3%	1 中 国	1,136	31.2%
	2	欧州	3,740	8.9%	2 アメリカ	3,336	8.7%	2 欧州	473	13.0%
	3	アメリカ	3,695	8.8%	3 欧州	3,267	8.5%	3 香港	391	10.7%
	4	香港	3,519	8.3%	4 香港	3,128	8.1%	4 アメリカ	359	9.9%
	5	韓国	2,945	7.0%	5 韓国	2,646	6.9%	5 韓国	299	8.2%
	6	タイ	2,377	5.6%	6 タイ	2,208	5.7%	6 台湾	268	7.4%
	7	台湾	1,646	3.9%	7 台湾	1,378	3.6%	7 タイ	169	4.6%
	8	ベトナム	1,402	3.3%	8 ベトナム	1,337	3.5%	8 シンガポール	141	3.9%
	9	インドネシア	753	1.8%	9 インドネシア	703	1.8%	9 マレーシア	68	1.9%
	10	マレーシア	721	1.7%	10 マレーシア	653	1.7%	10 ベトナム	65	1.8%
	11	シンガポール	619	1.5%	11 シンガポール	478	1.2%	11 中南米	57	1.6%
	12	中南米	529	1.3%	12 中南米	472	1.2%	12 インドネシア	50	1.4%
	13	フィリピン	496	1.2%	13 フィリピン	462	1.2%	13 オセアニア	40	1.1%
	14	その他のアジア	465	1.1%	14 その他のアジア	456	1.2%	14 フィリピン	34	0.9%
	15	インド	425	1.0%	15 インド	401	1.0%	15 カナダ	29	0.8%
	16	中近東	319	0.8%	16 中近東	300	0.8%	16 インド	24	0.7%
	17	オセアニア	307	0.7%	17 オセアニア	267	0.7%	17 中近東	19	0.5%
	18	カナダ	288	0.7%	18 カナダ	259	0.7%	18 その他のアジア	9	0.2%
	19	C I S	251	0.6%	19 C I S	245	0.6%	19 C I S	6	0.2%
	20	アフリカ	212	0.5%	20 アフリカ	207	0.5%	20 アフリカ	5	0.1%
		合 計	42,144		合 計	38,502		合 計	3,642	